

専任教員の研究業績、社会的活動等の調書

学科・職名	社会福祉科・教授	氏名	赤坂和哉
-------	----------	----	------

A 教育情報

専門分野	臨床心理学、精神分析	学位又は資格	修士（教育学）、DEA（精神分析）、博士（心理学） 公認心理師、臨床心理士
所属学会	日本精神分析学会、日本ラカン協会、日本心理臨床学会、日本学生相談学会、日本精神分析的な心理療法フォーラム		
主な業績等			
著書・学術論文・学科発表・その他の活動			
名称等		発行所、発表雑誌又は発表学会等の名称	
【著書・訳書】			
・ラカン派精神分析の治療論：理論と実践の交点		誠信書房（著書）	
・はじめてのラカン精神分析：初心者と臨床家のために		誠信書房（訳書）	
【学術論文】			
・沈黙における脱同一化の機能		精神分析研究 第 52 巻第 4 号	
・大学のハラスメント相談における対応の転換点：主人のディスクールからヒステリー者のディスクールへ		学生相談研究 第 37 巻第 1 号	
・「もう一人」を伴う成人期女性における欲望を軸にした融合過程		心理臨床学研究 第 43 号 4 号	

B 令和 7 年度(令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月)における専任教員の研究業績等

1 研究業績他の概要

研究業績				国際的 活動の有無	社会的 活動の有無	備考
著作数	論文数	学会等発表数	その他(資料等印刷物)			
1	2	1	1	有	有	

2 研究業績

名称等	発行所、発表雑誌又は発表学会等の名称
【著作】	
・라강 정신분석 치료 이론 : 실천 중심 임상과 사례	김상복訳（코칭북스）
【学術論文】	
・「もう一人」を伴う成人期女性における欲望を軸にした融合過程	心理臨床学研究 第 43 号 4 号
・ECCE における体験的な理解から心理学的な自己理解に向けて:アタッチメントの観点から	函館短期大学紀要第 53 号

【学会発表】 ・日本における精神分析の現状 【その他】 ・管理社会の下でも横溢する享楽：現代ラカン派へのいざない	2025 年夏・精神分析臨床研究会 週刊読書人第 3605 号
---	--

3 国際的活動

期間	活動内容	摘要
令和 8 年 3 月 28 日	臨床研究会（症例検討会）	主催者：日本ラカン協会 開催等：オンライン日仏合同開催 規模等：

4 社会的活動

活動区分					
1	2	3	4	5	6
学会及び国レベルの教育機関関係の役員受託	自治体から、各種審議会等委員の受託	自治体など各種団体から、講演会の講師依頼受託	学会以外、研究会などでの講演の講師依頼受託	他の高等教育機関から、講師としての協力受託	その他（外部委員、団体支部役員など）の受託
件	1 件	件	1 件	1 件	件
活動区分(番号)	期間			内容	
2	令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月			函館市いじめ防止対策審議会委員	
5	令和 7 年 9 月 25 日			北海道長万部高等学校心とからだの健康学習講演会講師	
4	令和 7 年 10 月 26 日			函館短期大学子育て研究所専門職研修講座	